



2026 年
9 月 9 日
No.A26-05

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2026 年 8 月)

1. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

- ・ 2026 年 8 月号 (2026 年 9 月 9 日付)
- 1. トルコ：サウジアラビア、パキスタンと「マッカ共同防衛協定」に署名
- 2. シリア：シリア民主軍の解散
- 3. イラン：モフセン・レザーイー元革命防衛隊総司令官が SNSC 書記に任命
- 4. イスラエル：ラテンアメリカとの関係改善・強化の動き
- 5. リビア：東西の勢力が選挙法の改正などで合意
- 6. エジプト：紅海とカメルーンをつなぐ物流回廊構想

※内容はホームページをご参照ください。

https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/

(2) 中東かわら版の発行

- ・ No.65 「[イエメン：アンサール・アッラーがサウジ船舶への攻撃範囲拡大を表明](#)」(特任研究員 高岡 豊、8 月 6 日)
- ・ No.66 「[イラク：ホルムズ海峡を代替する石油輸出経路開発の進捗状況](#)」(特任研究員 高岡 豊、8 月 13 日)
- ・ No.67 「[モロッコ：約 7 万人がスペイン領セウタへ集団で不法越境](#)」(主任研究員 平 寛多朗、8 月 13 日)
- ・ No.68 「[オマーン：アメリカのトランプ大統領がオマーンを爆撃すると脅迫](#)」(特任研究員 高岡 豊、8 月 18 日)
- ・ No.69 「[イスラエル：ヨルダン川西岸地区で入植者がパレスチナ人の住宅を包囲](#)」(主任研究員

平 寛多朗、8 月 20 日)

- ・ No.70 「[エジプト：トルコ参加のメッカ共同防衛協定に慎重姿勢](#)」(主任研究員 平 寛多朗、8 月 24 日)
- ・ No.71 「[ヨルダン：ハッサーン内閣、新たに 2 閣僚を副首相に任命](#)」(主任研究員 平 寛多朗、8 月 25 日)
- ・ No.72 「[チュニジア：ミネラルウォーターの価格高騰と高まる国民の不満](#)」(主任研究員 平 寛多朗、8 月 27 日)

※内容はホームページをご参照ください。

<https://www.meij.or.jp/kawara/>

2. その他(要人往来)

- ・ 4 日から 6 日まで、大西外務政務官は、リビアを訪問し、同国のラード商工会議所連盟会頭、ハサン外務・国際協力省アジア担当次官、ヒシャーム経済貿易省次官、アシュテウィー国防大臣官房長、及びアブーバクル国防次官補と会談した。
- ・ 3 日及び 6 日から 7 日にかけて、大西外務政務官は、エジプトを訪問し、同国のムハンマド・アブーバクル・アフリカ担当外務副大臣、サハル・アルバザール下院外務委員会副委員長と会談した。
- ・ 10 日、高市首相はオマーンのハイサム国王と電話会談を行った。
- ・ 18 日、茂木外相はサウジアラビアを訪問し、一時滞在中のイエメン政府のラシャード・アル・アリーミー大統領指導評議会議長を表敬した。
- ・ 19 日、サウジアラビアを訪問した茂木外相は、同国のファイサル・ビン・ファルハーン外相

と会談した。

- ・19 日、高市首相は、トルコのエルドアン大統領と電話会談を行った。
- ・20 日、茂木外相はオマーンを訪問し、同国のブーサイーディー外相と会談した。
- ・20 日、大西外務政務官は、訪日中のトルコのピリンチチ・コミュニケーション庁副長官の表敬を受けた。
- ・26 日、茂木外相は、訪日中のクウェイトのジャッラーハ・ジャービル外相と会談した。
- ・26 日、クウェイトのジャッラーハ・ジャービル外相は高市首相を表敬し、同国のミシュアル首長の親書を手交した。
- ・31 日、大西外務政務官は、訪日中のリビアのアル・ゴウジュ保健相と会談した。

3. 9 月の予定

- ・9 月 11 日（金）15：00～16：30、中東情勢オンライン講演会（芹澤 清駐オマーン大使「ホルムズ海峡の鍵を握る国、オマーン」）
- ・9 月 29 日（火）8：30～10：00、トップ・ミーティング（松田 康博 東京大学東洋文化研究所教授）（於：オークラ東京 プレスステージ タワー 7 階 「メイプル」）
- ・9 月 30 日（水）、『中東研究』第 557 号（特集：イラン・米国／イスラエル戦争と安全保障）が発行予定。

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要な ID とパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。